



国際貿易管理 テクノロジーを選ぶ 5つの理由

2019年の世界の貿易取引総量が3.7%増加すると見込まれる中、国境を越えて取引相手やサプライヤー、顧客を探し、つながりを持つとする企業が増えています⁶。そのため、サプライチェーンの強化・迅速化や国際貿易管理（GTM）に対するより戦略的なアプローチが求められています。

国際貿易管理とは？

GTMは、「発注から物流、決済活動に至るまで国際貿易のライフサイクル全体を合理化し、業務効率やキャッシュフローを大幅に改善させる慣行」と定義されています。効果的なGTM戦略を立てるには、部門を超えて組織全体の視点から国際貿易を捉えることが必要です。目標は、罰金を回避することだけではありません。今日のGTM技術は、設計から生産、調達までのサプライチェーン全体に対する戦略的要素として機能します。

企業は今、GTM技術をどう役立てられるか検証を進めています

サプライチェーンを加速させる

完全で正確なデータがあれば、サプライチェーンのスピードに雲泥の差が生まれます。ある調査によると、GTM技術を使用する企業では、貿易コンプライアンス違反によるサプライチェーンの障害発生件数が実際に4.29%¹低下したことが分かりました。GTM技術によって、サプライチェーン全体の情報の流れや政府機関への直接申請がスムーズになり、税関検査や国境での遅延発生を減らすことができます。

節税効果の高いサプライチェーンの設計

節税効果の高いサプライチェーンを設計するには、まず正しい情報が必要です。貿易航路の分析に際しては、輸出入規制の影響や原産地規制の適用対象国、必要書類、関税繰り延べや優遇措置の機会などを織り込む必要があります。こうした場合に、貿易データを統合したGTMソリューションを活用できます。実際、GTM技術を使用する優良企業は、調達関連の決定で平均して年間12.8%を節減しています⁵。

サプライチェーンのリスク管理

最近の調査では、業務上の最大の懸念事項として回答者の44%が新たな法規制を挙げており、サイバー攻撃（55%）、通信障害（54%）に次ぐ数字となっています³。最新のGTM技術は、新たな貿易規制の把握、潜在リスクの特定、サプライヤーの評価、是正措置の策定などに役立てることができます。

生産性向上を達成

全体として、企業は生産性向上のために自動化ソリューションに目を向けています。手続きの簡素化と新しい技術ソリューションの導入により、貿易コンプライアンス部門の正確性と生産性を向上させることがGTMの戦略優先事項だと考える企業は、全体の30%以上にのぼります²。正確性を高めながら効率性もアップさせるという二重の利点があることから、国際貿易業界では自動化が切望されています。

サプライチェーン全体の実績を明確に把握する

サプライチェーンにまつわる決定は常に質の高いデータを根拠としなければならず、この点については一流企業の見解が一致しています。ガートナー社の2019年CIO見通しでは、45%の企業がビジネス・インテリジェンスやデータ分析ソリューションへの投資拡大を計画したとされています⁴。これは、分散型のシステムにデータを保存している国際企業にとって、地域横断的な見通しを得ることが最も根本的な課題の一つであるためです。GTM技術は、複数の国や情報源からデータを収集し、会社の国際貿易コンプライアンス活動について一つのまとまった見方を提示することができます。このように明確にデータに基づく把握ができれば、サプライチェーン全体に対する戦略的な機会を特定することができます。



正確性を高めながら効率性もアップさせるという二重の利点があることから、国際貿易業界では自動化が切望されています。

1. Aberdeen Group. (2012). Global trade management: The ROI of a shared global trading platform. Boston, MA: Aberdeen Group.
2. Ball, B. (2016). Best-in-class strategic actions for global trade management (GTM). Boston, MA: Aberdeen Group.
3. Business Continuity Institute. (2018). Supply chain resilience report 2018. Caversham, United Kingdom: Business Continuity Institute.
4. Gartner. (2018). 2019 CIO agenda: Secure the foundation for digital business. Stamford, CT: Gartner, Inc.
5. Heaney, B. (2015). Strategic sourcing and segmentation: Prescription control tower approach. Boston, MA: Aberdeen Group.
6. World Trade Organization. (2018). Trade statistics and outlook. Retrieved from wto.org/english/news_e/pres18_e/pr822_e.pdf